

1. はじめに

パーソナルコンピュータの発達と浸透は、自身だけのオリジナルアルバムや写真集制作を可能にした。1冊からでも印刷・出版できるのでオンデマンド出版と呼ばれている。これは、自分の好みに作り上げることや従来のような高コストではない点も人気を集めている理由の一つと考えられる。

本卒業制作では、D.T.P.やオンデマンド出版の実状を調査した。またコンピュータを使って写真集制作を通して製本工程について理解した。私の写真集では、日常の「空を見つめて」をテーマに自身の周辺にも目をむけ、きれいな風景があることを伝えられるように工夫した。

2. 調査

2.1 印刷博物館

凸版印刷株式会社の印刷博物館を見学した。文化に大きく貢献してきた印刷の原点とD.T.P.技術への歴史的背景について調査した。製本工程が理解できた。

3. 写真集制作手順

写真集制作の工程は図1に示す。

写真集に使用した写真は全て自身撮影による。

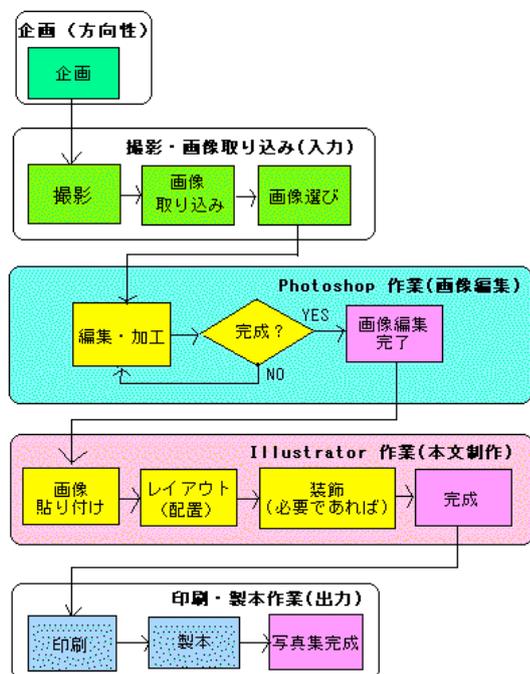


図1. 写真集制作の工程

4. 写真撮影データ数

撮影した写真撮影総数	152 枚
そのうち写真集に使用した枚数	20 枚
(写真集サイズ A4 スクエア)	

5. 作品例

各作品はPhotoshopソフトにより調整した。色調補正やトリミングが主な作業である。



図2. 2007年7月 福島にて

6. おわりに

写真集制作を通して、オンデマンド出版に基づいて自らの写真集が完成できた。写真集1冊を作り上げるのに作業工程を経て、手間のかかる製本作業だと理解できた。

また作品展にも出展でき展示した際には、撮影した空がとてもきれいだと嬉しい評価を頂けた。本制作を通して、情報工学科で学んできたコンピュータとは別の視点を得る事ができた。情報産業にとってのコンピュータの役割や関連性は今後必要不可欠であることがわかった。

参考文献

- [1]HABU:空の色
- [2]あうん社:
<http://www16.ocn.ne.jp/~ahum/index.html>
- [3]BindUp バインドアップ:
http://www.geocities.jp/ryou_tanoue/
- [4]凸版印刷 印刷博物館:
<http://www.printing-museum.org/index.html>

調査協力

- [1]凸版印刷 印刷博物館
- [2]大日本印刷D.T.P部門 (印刷制作部門)
- [3]株式会社ササキスタジオ (映像スタジオ)